

## 町政に関する

### 一般質問の主題

#### 増田 等

- 中間処理場の町の整備方針を問う
- 令和元年度のごみ減量活動施策の成果の見込みを問う
- 町制50周年事業の総括と成果を問う
- 新型コロナウイルスの拡散防止対策の危機管理体制を問う

#### 山崎 隆一郎

- 保険料等の納付方法改善で利便性の向上
- 職住近接の町づくりにおける人材確保
- 多様性を認め合い、人権の尊重を
- SNSの進む方向性は

#### 莊子 敏一

- 「豊かなまちづくり」をめざしたダイバーシティ&インクルージョン

#### 田口 義博

- 町の歌は誰のもの
- 松伏ふるさとカレーについて

#### 松岡 高志

- 東埼玉道路開通による町の未来ビジョンは
- 「道の駅」による松伏町の地方創生は

#### 福井 和義

- 道の駅で何円もうかるのか
- 地域に根ざした読書環境づくり

#### 佐藤 永子

- 空き地・空き家の管理について
- 地下鉄8号線の誘致について

一般質問の会議録全文は町のホームページから検索できます

#### 長谷川 真也

- 自治会の運営について
- 県道春日部松伏線の歩道整備について
- 施設の管理運営について
- 町のPRについて

#### 平野 千穂

- 多子世帯への学校給食費の補助または無償化で子育て支援を
- 高校卒業まで医療費無料化の拡大を
- 高齢者が安心して暮らせる介護保険・介護サービスになっているか
- 加齢に伴う難聴者の早期発見と、補聴器購入への補助

#### 吉田 俊一

- 広域農道における除草の改善を
- 中学生の子どもたちの居場所づくりに着手を。第一弾として試験期間中の公共施設の開館を
- 中川の郷の前のバス停の改善を
- 特別地方交付税の12月交付額の増額状況について

#### 鈴木 勉

- 「道の駅」計画の設置是非の最終的判断は住民投票で決定せよ
- 市街化区域周辺に防災公園を兼ねた中規模公園の計画的整備を
- 道路後退用地寄付採納に伴う分筆費用補助金の引き上げを

## 11人の議員が町政を問う



ますだ ひとし  
**増田 等** (自民クラブ)

### Q 新型コロナウイルス拡散防止の危機管理体制

### A 感染症対策会議にて対応を決定

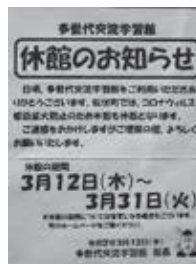
**問** 中間処理場の町の整備方針は。  
**答** **環境経済課長** 新たな中間処理場の整備は、町の規模に見合った簡素で効率的な施設を目指す。完成は令和4年度。令和2年度は処理場の建屋、令和3年度は、ゴミ処理機械、令和4年度は外構、駐車場などを整備。来年度の事業費は5億5千万円。財源は国庫補助金、有利な地方債獲得を予定。

**問** 令和元年度のごみ減量活動の成果の見込みは。  
**答** **環境経済課長** 令和元年度のごみ減量活動の成果は、直近1月末現在で前年度比98%。枝・草のリユースへの持ち込みに利用された軽トラックは延べ件数で42件、重量で約10トンの実績である。

**問** 町制50周年記念事業の総括と成果は。  
**答** **企画財政課長** 「松伏町制50周年事業実施方針」である「多くの方々に町に来て頂けるように町の魅力を広くアピールし、未来につながる取り組み」を実施。プレイベントにはじまり、松伏名産

町民、後藤純男画伯の作品展には9,806人の来場者があり、町外からも多くの方々に来場頂いた。

**問** 新型コロナウイルスの拡散防止対策の危機管理体制は。  
**答** **すこやか子育て課長** 1月28日、政府の「指定感染症」の政令閣議決定後、速やかに3役・課長会議、行政会議にて対応を確認。2月21日「第一回新型コロナウイルス感染症対策会議にて」イベント、集会など3月31日まで中止・延期を決定した。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校休校に続き、公共施設の休所・休館あいつぐ



やまざき りゅういちろう  
**山崎 隆一郎** (公明・新自民の会)

**Q** 多様性を認め合い、人権の尊重を

**A** LGBTの方への配慮は必要

**問** 性的少数者（セクシュアルマイノリティ）所謂LGBTの人口は電通の調査では8.9%の割合と言う調査結果が出ている。当町に当てはめると人口29,138人（令和2年2月1日現在）の内、約2,593人の割合の人々が統計結果になる。多様性がある事、多様性を認め合う事が重要で、そこには、人を気遣う心が大切である。その中で選挙投票時、投票用紙を交付の際、男女区別をする赤色青色のボタンを押す作業が存在する。この作業は、本人にも見えてしまうので、LGBTの方は大きなショックを受けるとの話を聞いた。手元が見えないようにカバーを付けるなどの配慮が出来ないか伺う。

**答** 総務課 LGBTの方への配慮は必要と考えている。選挙の際の対応としては、カバーや仕切りをつけることで、手元を見えないようにすることは比較的容易と思われるので、4月の町議会議員選挙から実施したいと考えている。

**問** 介護保険料や後期高齢者医療保険料、保育料などの納付書でコンビニ納付できれば利便性や収納率が向上すると思うが、町の見解を伺う。

**答** いきいき福祉課 現在コンビニ収納に対応していない介護保険料、後期高齢者医療保険料について、コンビニ収納用バーコードを納付書に印字することは、行政改革の観点からも費用対効果を含めて検討すべき事項であると考えている。

Lesbian	レスビアン / 女性同性愛者
Gay	ゲイ / 男性同性愛者
Bisexual	バイセクシュアル / 両性愛者
Transgender	トランスジェンダー / 性別越境者



しょうし としかず  
**莊子 敏一** (公明・新自民の会)

**Q** 多様性を重視した事業を進めよ

**A** 既存の事業を充実させていく

**問** 「あらゆる分野への男女共同参画」の進捗率はどの程度か。

**答** 企画財政課長 昨年9月議会の年次報告において89パーセントと報告している。

**問** 残りの11パーセントは、どんな分野か。

**答** 企画財政課長 「女性の人材育成と活躍の支援」、「地域福祉活動の推進」、「町政運営への女性の参画の推進」が挙げられる。

**問** その原因はなぜだと考えているのか。

**答** 企画財政課長 女性の参画する意識づけが高まっていない。女性の参画には意識づけを進め、人材育成も女性の必要性や女性ならではの特性を活かした人材活用を進めていかなければいけないのかなと思っている。

**問** 2020年度、多文化共生をめざした新たな交流事業は行うのか。

**答** 企画財政課長 考えていない。まつぶし日本語ひろば及びニューイヤーパーティーの充実を図る。

**問** 民間のダイバーシティとは、性別や人種の違いに限らず、年齢、性格、学歴、価値観などの多様性を受け入れ、広く人材を活用することだが、町内在住の外国人を大切な人材として活用しないのか。

**答** 企画財政課長 日本語習得の支援や相談の場として日本語ひろばを継続していき、多様な国籍の人材として町の様々な活動に参加してもらいたい。





たぐち よしひろ  
**田口 義博** (自民クラブ)

**Q** 町の歌は誰のもの

**A** 教育の場で存在を周知する

**問** ふるさとを愛する心を持ち、一体感が強まることを願って作られた「町の歌」は、全国の市町村で作られている。町制施行10周年を記念して作られた『まつぶしの歌』があるが、どのような時に使われているのか。

**答** **企画財政課長** 町民まつりの会場でBGMとして流している。今年度は町制施行50周年記念式典や後藤純男展において聞いていただいている。

**問** 中学時代、埼玉県之歌を歌った記憶がある。町の事業や学校行事の際に歌ってみてはどうか。

**答** **企画財政課長** 郷土愛の醸成には効果的である。取組としては、「子ども歴史講座」のほか、学校教育で「わたしたちの松伏町」の副読本により、郷土愛を学ぶ学習を進めている。認知度は高く無いので、子ども達に存在を知ってもらうため、小・中学校へ周知していく。

**問** 学校内で曲を流すとか、児童生徒に歌ってもらうことは可能か。

**答** **教育長** 私が松伏小学校長の時、町制施行30周年記念『まつぶし町こども憲章』の歌を学校生活の清掃時に毎日流し、親しみをもって活用していた。『まつぶしの歌』は郷土愛の醸成には素晴らしいものだと思う。再度、各学校には紹介していく。

♪まつぶしの歌♪

船村 徹 監修 中園 純則 作詩

石本 美由起 補作詩 栗田 俊夫 作曲・編曲

1 希望の光 満ちあふれ

木陰静かな 散歩道

風に小鳥の 唄を聞き

梅の香りに 春を知る

ああ わが松伏の 美しくさ



まつおか たかし  
**松岡 高志** (自民クラブ)

**Q** 「道の駅」による町の地方創生を

**A** バス交通網の充実と強化を図る

**問** 道の駅バスターミナル計画で、交通弱者やバス路線のない地区の交通利便性向上の考えを問う。

**答** **新市街地整備課長** スターミナル整備で、バス路線のハブ化が図られ、各方面へのアクセスが容易になり、利便性の向上が図られることから、バスターミナルを経由したバス利用者が増加するものと考えている。バス事業者と協議を進め、その結果、バス利用者の増加に伴い、バス路線のない地区からバスターミナルまでのバス路線が新たに整備されればと思っている。

**問** 道の駅の防災施設で、災害時の避難場所や防災拠点として機能できるよう検討とあるが、水害に対する防災機能をどのように考えているのか。

**答** **新市街地整備課長** 防災機能は、地震による広域災害を想定している。河川決壊等の水害を想定した場合は、相当の高さに盛土し、道の駅を整備することとなり、予算上困難と考える。

**問** 東埼玉道路の一般道路部の開通による、町内の主要道路の交通量をどう推定しているか。

**答** **新市街地整備課長** 整備によって交通転換が図られるものと考えている。具体的な想定交通量は把握してないが、町内を南北に走る「ふれあい橋」から「かがり火公園交差点」までの町道7号線と県道春日部松伏線の交通量が減少するものと考えている。



地域活性化の先駆事例 道の駅「川場田園プラザ」



ふくい **福井** かずよし **和義** (無所属クラブ)

**Q** 地域に根ざした読書環境づくり

**A** 地域の読書環境を充実させる

**問** 読書って楽しい。

私たちは、読書を通じて、新しいこと、古いこと、美しいこと、楽しいこと、悲しいことなどを知ったり、心を豊かにしたりできる。読書は、生きる力を育む「知恵の宝庫」である。しかし、本離れが懸念されている。そこで、全国の図書館では、読書の楽しさを提供するとともに、地域の課題にも寄り添い、住民と一緒に解決に取り組んでいる。

例えば

- ①、商業の専門書データベースを充実させて、地元の商店を支援する。
- ②、地元企業のためにビジネス情報を提供する。
- ③、認知症の家族に必要な書籍を紹介する。

このように、これまでのイメージを超えた役割を担う個性的な図書館が増えている。松伏町でも地域に根ざした読書環境づくりを推進したい。町は、地域に根ざした読書環境づくりをどのように

考えているのか。

**答** **教育文化振興課長** 町民の皆様が教養を深める場、また、楽しく学べる場としての読書環境づくりは重要であると考えます。これからも地域に根ざした読書環境を充実させていきたいと考えています。



中央公民館図書室で学習する町民



さとう **佐藤** えいこ **永子** (自民クラブ)

**Q** 空家対策や地下鉄8号線に全力を

**A** 空家や地下鉄誘致に前向きに取り組む

**問** 平成27年5月に空家法が全面施行された。特定空家として、倒壊等保安上の危険があり、衛生上有害である、景観を損なう状態にあるものを認定している。町内には空き地、空家の現状はどのようになっているのか。苦情に対応しているのか。

**答** **新市街地整備課長** 平成25年住宅土地統計調査では390件で、平成30年は590件と増え200件の増加。65件の軒数を対応し、草木の繁茂が約5割、半分で建物の老朽化が3割、その他害虫、害獣になる。

**問** 5年間で200件の空家が増加して、65軒の対応件数、残りはどのような状態になっているのか。

**答** **新市街地整備課長** 顕在化している空家があること、相続人たる親族が適正に管理しているもの、苦情に対し、適正管理通知を送付している。

**問** 地下鉄8号線の誘致は私の公約の1つである。利便性の高い快適なまちづくりに向けて、東京への

速達性の向上はまちづくりを進める上で最大の課題である。町に新しい魅力をもたらす、人口の増加や経済活動の発展など、地域に活力を見出すことのできる誘致はどのようになっているのか。

**答** **企画財政課長** 国土交通省や各県の要望活動をし早期実現に努めている。事業性に課題があるといわれ、令和3年度から事業の採算性、費用便益性の内容の検討調査を実施する準備を進めている。





は せ が わ し ん や  
**長谷川 真也** (町民クラブ)

**Q** 自治会脱会の問題を問う

**A** 喫緊の課題であると認識

**問** 自治会に加入して、明快にメリットをつくるべきだと思うが。

**答** **総務課長** 全自治会に加入することのメリットの整理、デメリットの対策などについて意見交換を行っており、ワークショップを重ねていく中で、持続可能な自治会の運営に役立つような事例やヒントなど、自治会ハンドブックを通じて、各自自治会にフィードバックできればと考えている。

**問** 松伏町のPR大使、AKB48の高橋彩音さんのコンサートなど、若い方が行きたくなるようなイベントコンサートの企画が検討できないか。

**答** **教育文化振興課長** 若者に認知度の高いアーティストのイベント、コンサートの開催については、ホールでの公演が可能かどうか収支バランス等を調査・研究し、町民の皆様が音楽に親しむことができる機会の充実に努めていく。

**問** かがり火公園から県営松伏線の丘公園までの歩道の改善を問う。

**答** **まちづくり整備課長** 歩道が未整備で、路肩も狭く、歩行者等の通行の際、大変危険な状況である。ここは県道であることから、毎年、埼玉県に対して計画的な舗装の修繕及び歩道の整備を埼玉県予算編成等に対する要望を実施している。



県道春日部松伏線の歩道状況



ひらの ちほ  
**平野 千穂** (日本共産党)

**Q** 子ども医療費18歳まで無料に

**A** 県が補助すれば町も追随していく

**問** 高校卒業まで医療費無料にしている県内市町村数。

**答** **すこやか子育て課長** 県内63市町村のうち、高校卒業まで入院・通院を無料にしているのは23市町村。入院費のみは3市町村。

**問** ①高校卒業まで入院費無料にした場合②高校卒業まで入院通院費を無料にした場合の町の負担額は。

**答** **すこやか子育て課長** ①年間約70万円程度 ②年間約1,600万円程度

**問** 全国で、小・中学校の学校給食費の一部無償化、一部補助を実施している市町村は24.4%。多子世帯への学校給食費の補助は町長の公約だが、現在どのように考えているのか。

**答** **町長** 学校給食の補助は、人口減少対策として一時的にはかなり効果があるが、定住対策としては最近いささか疑問を持っている。子育て支援としては有効な手段。財政力向上を進める中で考える。

**問** 加齢性の難聴は日常生活を不便にし、難聴によるコミュニケーションの減少はうつや認知症につながると考えられている。特定健診等での早期発見や専門医に繋げる取組み。購入費補助の検討は。

**答** **住民ほけん課長** 特定健診・高齢者健康診査に聴力の項目はないが、健診での問診の受け答えの状況によって難聴が疑われる場合には、医師の判断に基づき専門医への受診勧奨もあり得る。

**いきいき福祉課長** 補聴器購入への補助は、当町の財政的事情を勘案すると、実施は難しい状況。





よしだ しゅんいち  
**吉田 俊一**（日本共産党）

**Q** 広域農道の除草作業の改善を

**A** 職員が現場確認し、作業を行う

**問** 魚沼地域の金杉小通学路で、広域農道を横断する場所。「草が伸びて危険。町長にお願いし1回除草をしてもらえたが、その後は見てもらえていない。やむを得ず自分で草を刈っているが、通学路の危険箇所は町にしてもらえないものか」との声がある。町は対応できないのか。

**答** **まちづくり整備課長** 町内の広域農道は、全長で約3.5km。大型車両の通行が多いため、草刈作業では困難を要する場所の1つ。ご指摘の場所につきましては、職員が今後道路パトロールに出た際に状況を確認し、除草作業を行っていく。町内の除草作業は、小・中学校の通学路、通行や生活に支障がある箇所を優先的に努めていく。

**問** 広域農道は他にも交通安全上、危険な場所がある。年1回業者による除草の予算がついているが、あとは町職員による対応。実際には年3回は必要で、現在のやり方には無理がある。除草を委託する費用はいくらかかるのか。町外から大型車

両が通過する広域農道は県や国に負担を求めていくべきではないか。

**答** **まちづくり整備課長** 平成30年度の実績で年1回3.5kmの両側で約230万円程度が広域農道の清掃、除草の費用となる。限られた予算の範囲内で、緊急性のある場所を判断し、優先的に実施していく。



大型トラックが走る広域農道



すずき つとむ  
**鈴木 勉**（無所属クラブ）

**Q** 道の駅の是非判断は住民投票で

**A** 議員の判断で道の駅を進めていく

**問** 道の駅は、町の財政規模から判断して、将来の行財政に重大な影響を及ぼすもの。町執行部や町議会だけで決めるものではない。最終的な道の駅の是非判断は、住民投票で決定すべきだ。

**答** **新市街地整備課長** 自治体の運営は、住民から選ばれた町長や議員が議会で決定する間接民主主義が原則である。道の駅設置の是非についても、この原則によるべきと認識している。

**問** 二元代表制は、わかっている。しかし、事の重大性、将来に重大な影響を及ぼすものは、直接住民の意思を確認することが大事なこと。町長や議員は、住民から白紙委任状をもらっているわけではない。道の駅の設置整備費21億円は、町一般会計予算の4分の1を使い、そのほとんどは借金に頼り、他の行政分野へのしわ寄せは避けられないこと。しっかり、住民の判断を仰ぐことは絶対必要だ。町長の見解は。

**答** **町長** 住民投票はせずに、議員の判断において、道の駅問題を進めていきたいと思っている。議員の皆様は、先見の明を持っているわけですから、そこで判断して頂ければ結構なこと。町長選挙が来年あり、対抗馬として出ただけければ、（私が負ければ）道の駅は止めることができると思います。



まるで大型トラックの休憩・待機場所化している「道の駅庄和」の大型車駐車場